

# History 新野左馬助親矩

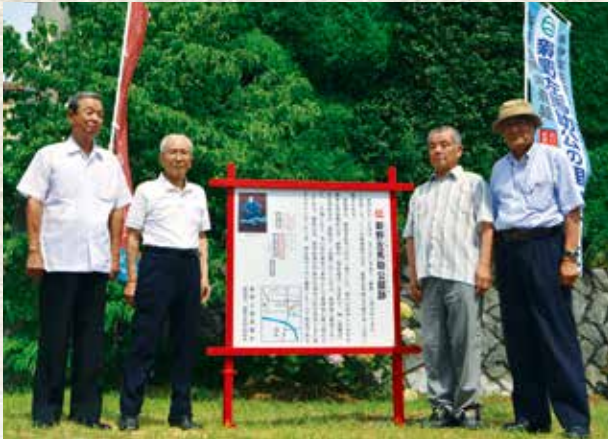
キラリを再発見

特別編

## 新野と井伊谷の新たな交流

井伊谷の新野氏館跡にある新野公園に、「新野左馬助公館跡」の説明看板が設置され、地元の新野公園愛護会と新野左馬助公顕彰会の会員など約80人が出席して除幕式が7月17日、執り行われた。看板には、引佐保育園付近が館の跡との説明と、直虎と左馬助の関係を示す家系図などが載っている。除幕式には、井伊谷の上野地区や坂田地区に住む新野家の子孫とされる人たちも参加し、新野地区と井伊谷地区が今後も交流を続けていくことを確認しあった。

また、館跡には、高さ50センチほどの五輪塔(写真)が大切に祭られている。この五輪塔は空風輪が分離し火輪の形も特徴的で、類例の少ない五輪塔である。左馬助公の時代よりも後の江戸時代以降の制作と推定される。(浜松市地域遺産センターのご教示による。)



▲新野公園に設置された看板



▲五輪塔

大河ドラマ「おんな城主 直虎」  
応援プロジェクト

照会 社会教育課 ☎0537-298735

# Atomic

暮らしと原子力

原子力規制委員会が  
浜岡原子力発電所を視察



原子力規制委員会の更田豊志委員長代理が、原子力規制庁の萩野徹次長ら8人と7月18日、浜岡原子力発電所を視察しました。

今回の視察は、他の原子力発電所の適合性審査を進めるうえで参考とするため、防波壁や緊急時対策所、緊急時ガスタービン発電機などの安全性向上対策の状況を確認しました。



▲視察の様子

更田委員長代理は、国内唯一の対策である、緊急時ガスタービン発電機が高台の免震構造建物の上に設置されている点について「安全確保の姿勢を強く感じた」と評価しました。一方、施設の耐震性に関しては、「地震の加速度はかなり大きくなるため、地震被害へのリスク低減に向けた細やかな対策が必要」と指摘しました。